



北米ホーリネス教団  
オレンジ郡  
キリスト教会  
「週報」

2012年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 1日2章の聖書日課に励む
3. 日ごとの写教に励む
4. 定期の祈り会に参加
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am  
 コヒーアワ : 日曜日 10:45~11:15am  
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm  
 みふみ会 : 水曜日 10am  
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm  
 早天祈禱会 : 土曜日 7am  
 家庭集会 : 各地区に2箇所  
 牧 師 : 杉村 幸 (日本語部)  
 : 益田デーロ (英語部)  
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)  
 : (714) 527-1456 (牧師館)  
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com  
 教会ホームページ : www.occc.org  
 教会所在地 : 4872 Bishop St.  
 Cypress, CA 90630

石 叫 口

◎石叫◆

「三つの真珠」

いよいよ二〇一三年が始まった。この年、オレンジ郡教会に与えられたみ言葉は「起きよ、光を放て。あなたの光が臨み、主の栄光があなたの上にのぼったから」というイザヤ書六〇章一節のみ言葉である。これは世の終わりに、イエス・キリストが再来し、その栄光を輝かせて下さるから「起きよ」という主のご命令である。では、いつが世の終わりの時であるかという点、今は終わりの時である（Iヨハネ二・18）と弟子のヨハネが言ったように、主イエスの死の直後からそれが始まっている。それ以来、主の栄光は輝いている。このみ言葉は私たちがその恵みに輝いて欲しいという主の叫びであり、それによって人々が私たちの反射する主の光を受けて、迷わず救いの道に導かれて行くのである。

では、主の栄光はどのように輝くのかというと、それは私たちが神のみ業を証しする時であり、第一テサロニケ五章の、「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべてのことについて、感謝しなさい」（16、18）に代表されるみ言葉である。私たちの証しは主の救いを絶えず喜ぶことであり、その救いを手渡すことが出来るように祈ることであり、主を賛美することだからである。

このテサロニケのみ言葉であるが、共にアーバイン教会開拓に携わったジェームス・パーク宣教師が、「これは韓国では、“三つの真珠”と言われています」と教えてくれた。まさにこれは光り輝く宝石のようなみ言葉である。それ以来、この呼び名が私には忘れられないものとなった。そして、先生は昨年の最後のサンデーに引退されたのだが、その時に今度はパーク宣教師夫人が、この三つの真珠を再び私たちへの感謝の言葉としてリマインドして下さいたのである。

今回の新年聖会の早天祈禱会で、この三つの真珠を語ったのだが、その後で、ある牧師が「真珠を語るのだったら、それは痛みの中で成長し輝くというフレーズがあったら、もっとメッセージが光ったでしょう」と言って下さった。そういえばそうだったかと思いつながら、主の十字架が輝くのは、その愛の犠牲という痛みゆえであり、その十字架を取り囲むようにして神の愛が美しくコーティングされて、いよいよその輝きを増し加え、私たちが力づけるからであった。

クリスマスチャンにとつて、喜びと祈りと賛美にあふれた生き方に勝る証しはない。新しい年を始めるにあたり、私たちが主の再臨の前にして、主の栄光をいよいよ輝かす者となるために、この三つの真珠を心に留めて生きることこそが肝要ではなかるうか。今年がそのような年であることを切に祈るものである。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は一九七七年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は一九二一年に創立され、現在は日英両語合わせますと二千名を越える会員になります。

私たちの教会は一八世紀に、英国で始まったジョン・ウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、三世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白といたします。

